

危険物施設における事故発生件数の推移等

図1 危険物施設における火災・流出事故発生件数及び危険物施設数の推移

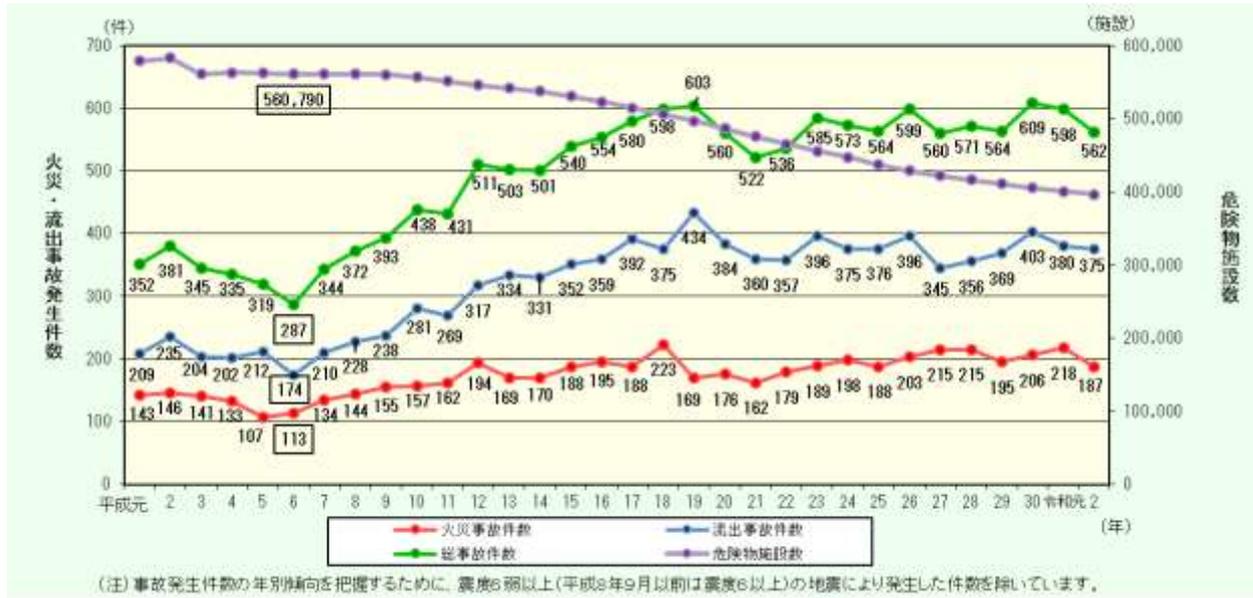


図2-1 危険物施設における火災事故発生件数と被害状況



図2-2 危険物施設における流出事故発生件数と被害状況



火災事故及び流出事故の件数は、令和元年中の件数より減少している。火災事故における損害額は、高額な機器等の焼損が少なかったため、令和元年中より減少している。流出事故における損害額は、損害額が高額となる風水害による事故が無かった等の理由により、過去10年間で最も少ない。

図3 令和2年中の危険物施設における火災・流出事故の発生要因

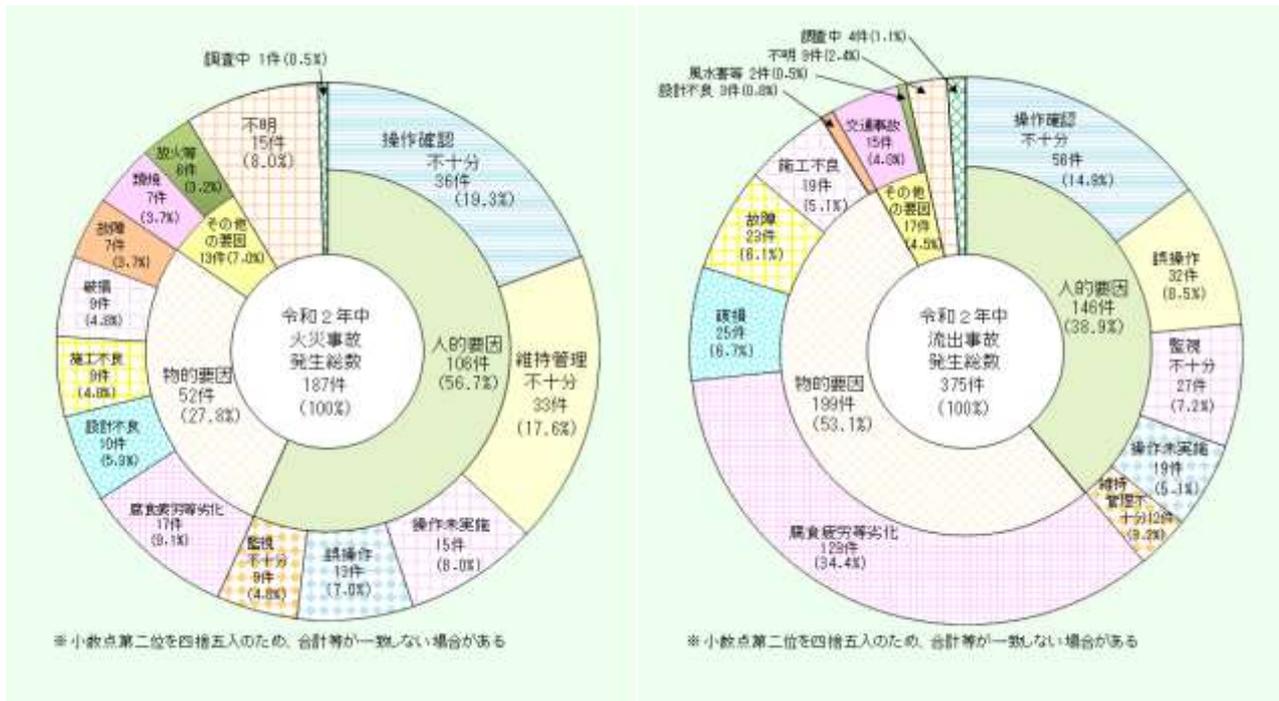
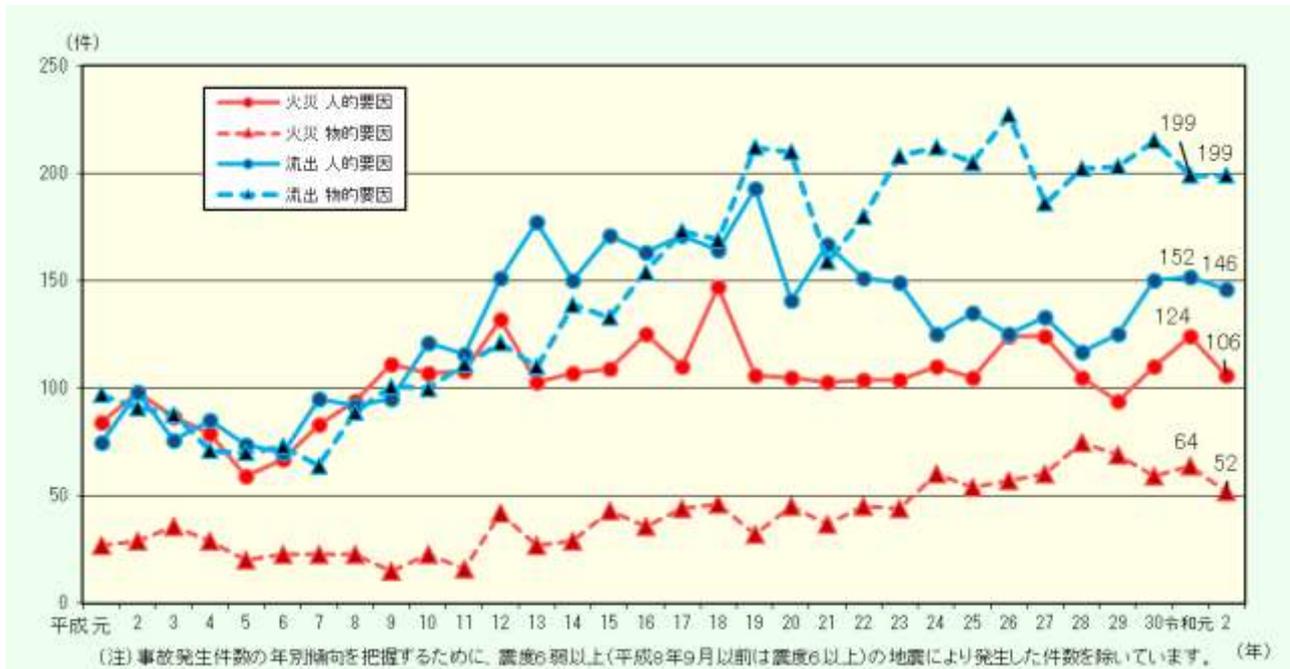


図4 危険物施設における火災・流出事故の要因別発生件数の推移



火災事故の主な発生要因については、操作確認不十分などの人的要因によるものが多く占めている(図3)。令和2年中の人的要因による火災事故は前年に比べ18件減少している(図4)。

流出事故の主な発生要因については、腐食疲労等劣化などの物的要因によるものが多く占めている(図3)。令和2年中の物的要因による流出事故は前年と比べ増減はない。(図4)。